

May 2019

vol. 285

■ 今月のトピックス

台北市南港区における主な開発案件

■ 台湾トップ企業

～NextDrive株式会社 顔哲淵最高経営責任者インタビュー～  
エネルギー技術とIoTを統合、スマートホームに必要なサービスを実現—NextDrive

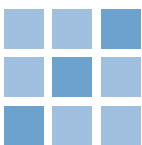
■ 台湾進出ガイド

台湾工業区及び  
輸出加工区情報

■ 台湾マクロ経済指標

■ インフォメーション

## 【今月のトピックス】



### 台北市南港区における主な開発案件

南港区は台北市の南東側に位置し、以前は工場が集積したため俗に黒郷と呼ばれていた。1990年台に「南港経貿園區」計画により、南港ソフトウェアインダストリアルパーク・南港展覧館などの展示会場やソフトウェア産業の開発が集約されてきた。近年では、台北市政府の「東区門戸計画」で観光レジャー・ビジネスサポート・文化交流・スタートアップシェア・生活支援の五大産業拡充のため、南港を台北市の主要なビジネスセンターとする計画を打ち出した。南港区は2016年に台鉄・高鉄およびMRTの三鉄道が乗り入れる南港駅の他に、台北地区最大規模のバスターミナル・国家コンベンションセンター・北部流行音楽センター・ボトルキャップ工場・バイオテクノロジー産業集積および立体歩道建設計画もあり、政府による建設のほか、漢来国際ホテル・台湾人壽などの民間企業も積極的に投資や開発に乗り出している。南港は台北の第二の信義計画区のような発展を遂げると有望視されており、日本の不動産デベロッパー関連業者が今後台湾投資にあたり優先的に検討するべき潜在可能性の高い区域である。

図1: 南港区の主要開発案



出典: 各公開資料、NRI作成

を向けている。南港は南港ソフトウェアパーク・内湖サイエンスパーク・中研院・竹北バイオメディカルサイエンスパークをつなぎ、国家バイオテクノロジー中枢を形成しており、2,200人の就業人口を南港区に呼び込み、また北部流行音楽センター・南港ボトルキャップ工場計画などの重点建設により、南港が若年層にとってのアート・カルチャー・ポップミュージック産業のイノベーション基地化を促進するものとなる。既存の南港ソフトウェアパーク(9.7ヘクタール)・中国信託フィナンシャルパークのオフィススペースのほか、台肥・台北市政府財政局所有の土地(約4.85ヘクタール)も開発が間もなく開始され、オフィス・ホテル・ビジネス機能がもたらされる

ことで、南港でのビジネスはより活性化する。交通政策面では、南港駅は既存のMRT・高鉄・台鉄で一日合計42,269人の往来があり、新たな計画の南港ターミナル駅では、将来短距離シャトルバス以外に、桃園・桃園空港・基隆や宜蘭などの長距離バス路線の提供も予定されている。工事が完成

#### 中央・地方政府が産業・交通・都市および居住政策を集中、新たなビジネス中心地に

「東区門戸計画」では各産業・都市および交通を網羅した八大構想を提出した。産業政策方面では、バイオ・流行音楽やカルチャーコンテンツ・ソフトウェアやコンベンションセンターに目

## 今月のトピックス

し、新竹以南と花東地域との連結後、2036年には一日の旅客数は6.8万人に達する予定である。

南港区全区での全体的な検討以外にも、都市再開発・公共環境整備および都市計画変更等の各種手段が実施されている。具体的には、南港鉄路の地下敷設と沿線の工業区から商業区への変更・公有地の再開発および公園緑地計画が予定されており、南港区を工業地区から住宅・ビジネスを主とした都市区域へと変貌させるものとなる。この他、台北市政府も立体歩道システムを計画しており、将来の南港区は台北市信義区に続く第二の立体歩道システムが開通することとなる。立体歩道路線は北部流行音楽センター・南港駅・南港バスターミナル駅から南港展覧館や中国信託パークまで繋がり、人が集まるビジネスエリアになると期待されている。

居住政策面では、台北市政府は公営住宅戸数目標を四年間で二万戸としているが、うち一万個を南港区で計画しており、居住人口の上昇により、区域全体の消費能力も引き上げられると予想される。

表1: 南港区の重点公共建設計画

建設名称	開発機関	開発内容
南港バスターミナル駅建設運営移転 (BOT)	・台北市公共運輸処(誘致) ・潤泰創新株式会社(投資)	・短距離シャトルサービス: 松山、汐止、内湖等 ・中長距離路線バスターミナルサービス: 桃園基隆新北・宜蘭花蓮台東・新竹以南 ・住宅・コンベンション・スタートアップオフィス等その他付属施設
南港バイオテクノロジー産業集積開発計画建設運営移転案 (BOT)	・台北市政府産業發展局(誘致) ・世正開発株式会社(投資)	・国家級医療器材及びバイオ産業オフィス ・バイオ製薬開発ラボ ・試作量産小型工場 ・バイオ産業スタートアップ企業育成センター ・サポート業務施設
北部流行音楽センター	・文化部(建設準備)	・コンサートホール: 5,000-6,000人 ・ライブハウス: 1600人、800人、200人 ・ライブレストラン: 200人収容可能 ・屋外コンサート会場: 3,000人 ・展覧会場 ・録音室・グループレッスン室及び製作施設
国家バイオ技術研究パーク	・科技部・中研院等で結成の連合会(運営)	・中央政府生技創新研發相關單位 ・生技産業育成中心

### 民間も積極的に開発に乗り出し、多種多様なビジネスが出現

政府計画と政策に伴い、南港区周辺の主要な地主である台湾肥料・南港輪胎等も近年土地開発や投資企業募集を計画している。現在の民間計画では複合施設開発計画が主となっており、ビジネス・ホテル・オフィスや住居などの機能が提供される。なかでも

日本のショッピングモールブランドであるららぽーとは、将来の南港区におけるビジネスの多様性がさらに増すことを予見させる。

表2: 南港区の主要民間投資計画

建設名称	開発機関	開発内容
台肥C2観光ホテル案	・台湾肥料(誘致) ・ハイライホテル(投資)	・オフィスビル ・ビジネスホテル ・高級ホテル(ハイライ)
台肥C3地上権案	・台湾肥料株式会社(誘致) ・台湾人壽(投資)	・オフィスビル ・ショッピングセンター(三井不動産ららぽーと) ・コンサートホール ・ビジネスホテル
南港輪胎旧工場案	・南港輪胎(自社開発)	・住宅 ・オフィスビル ・ショッピングセンター(ブリーズ)
台肥C4開発案	・台湾肥料(自社開発)	・オフィスビル

### 最近の南港区重点誘致対象

台電・台鉄局・台北市政府などの公的機関も徐々に南港区の土地投資誘致に乗り出しつつあり、今年度の既存誘致案件の他にも、政府が返還取得した民間開発による土地も将来抛出予定となっている。政府・民間による資源投入のもと、南港区における住宅・就業・消費・レジャーの各機能は徐々に向上していくと予測されており、台湾市場への進出や進出拡大を考えている日本の不動産デベロッパー業者にとって、南港区は積極投資を検討する価値のある重点地域といえよう。

表3: 南港区の今年度誘致対象

誘致対象	誘致内容
台電 CR-1、AR-1 再開発	・台電<都市更新事業実施> ・<AR-1> ・17,588.02 m <sup>2</sup> ・建ぺい率55%、容積率353% ・第三種商業区に照らした使用許容項目 ・<CR-1> ・33,959.48 m <sup>2</sup> ・建ぺい率55%、容積率235% ・特定商業区十一及び公園用地
玉成段二小段 732地号	・台鉄局<都市更新事業実施> ・3392.19m <sup>2</sup> ・都市更新権利変換実施 ・建ぺい率55%、容積率382% ・第三種商業区に照らした使用許容項目
南港バスターミナル建設運営移転案	・台北市政府<建設運営移転> ・南港バスターミナル駅東駅と付随事業の新規建設・運営 ・南港バスターミナル駅・南港バスターミナル駅西駅の運営

(梁徳莎: d-liang@nri.co.jp)

## エネルギー技術とIoTを統合、スマートホームに必要なサービスを実現—NextDrive

NextDrive株式会社(聯齊科技股份有限公司)は2013年創業の台湾企業で、クラウド・IoT・ビッグデータ関連の技術を持ち、エネルギー関連のIoTソリューションに取り組んでいる。近年はエネルギー管理サービスへフォーカスしており、ホームセキュリティやヘルスケアのIoTサービスの開拓にも取り組んでいる。今回はNextDrive株式会社の顔哲淵最高経営責任者(CEO)を訪問し、会社の今後の発展計画と将来への見通しについてお話を伺った。



NextDrive株式会社 顔哲淵最高経営責任者

### 事業内容について

NextDrive株式会社(以下NextDrive)は2013年に設立の会社で、エネルギーIoT関連技術の研究開発に取り組み、住宅や商業施設にスマート電力利用のソリューションを提供しています。会社設立当初は、個人のクラウドストレージシステムなどのアプリケーションのプラットフォームの立ち上げを業務としており、エネルギー市場へは未進出でした。初のIoT製品はNextDrive PlugというIoTゲートウェイで、黒い電源プラグに似た外観をしておりWi-Fi・Bluetoothなどの無線通信機能を内蔵しています。電源プラグサイズの4コアプロセッサ内蔵コンピュータのようなもので、コンセントに挿すだけですぐにスマートホーム構築が可能です。2015年のCOMPUTEX出展時に、当時エネルギーのスマート管理ソリューションを世界中で探していた日本のIIJ(Internet Initiative Japan)代表の慶野文敏氏との出会いがありました。幾度も討論や検討した結果、さらに小型のスマートゲートウェイCubeの製造に成功し、日本のHEMS(Home Energy Management System)関連の認証も取得することができました。

ソフトウェアとハードウェアやクラウド活用、アプリ開発など、NextDriveチームは総合的に技術開発ができるチームを擁しており、サードパーティのAPIやSDKも活用しながらアプリケーションモジュールをプラットフォーム上に構築しています。近年では、エネルギー管理サービスにフォーカスしており、さらにホームセキュリティやヘルスケア領域にも進出しています。

2017年に発表したCubeは、日本のHEMSに向けて開発したWi-SUN版ゲートウェイで、スマートグリッドやスマートメーター

に対応し、家庭のエネルギー管理やホームセキュリティ、ヘルスケア分野に新たな技術変革をもたらしました。Cubeの特長は、非常に小型で、電源と一体化し、スマート省エネ機能を備えかつスマートフォンでの遠隔操作が可能、といったもので、利用者は簡単に直感的にエネルギー管理ができます。昨今、エネルギー問題が注目されてきており、Cubeの電力管理機能により、将来は家庭や地域でのエネルギー源を分散することで電力消費ピーク時間帯に発電所が電力不足になるリスクを低減することも可能になります。

### 企業の概要

NextDriveの経営層は業界で20年以上技術・マーケティング・人事管理の各分野で経験を積んだプロフェッショナル人材で構成されており、技術の深化や市場の安定的な発展を重視しています。開発者を30人以上抱え、OS・アプリケーションエンジニアリング・クラウド・アプリ・品質保証・ハードウェアの6つのチームで組織されています。各チームは領域横断的に開発を進めており、ソフトウェア・ハードウェア・スマートフォンアプリ・ネットワーク通信・機構設計・クラウドサービス・ビッグデータ分析・品質管理などをそれぞれで対応しています。

NextDriveは共通型IoTゲートウェイのオペレーションシステム(NextDrive)を自社開発し、各種センサーと制御装置の管理と動作の自動化が可能です。また、多種のネットワーク規格をサポートし、ビジネスパートナーやエンドユーザーへ、開発や周辺デバイスの統合による迅速かつ最適なソリューション提供が可能です。

データ通信ネットワークに関しても、NextDriveは自社開発し

## 台湾トップ企業

た安定性の高いP2P(Peer to Peer)通信技術を有しており、ユーザーセキュリティ保護を強化しています。NextDriveはWi-SUNアライアンス/京都大学・ECHONET Lite認証支援センター/神奈川工科大学・および早稲田大学/OpenADRなど、エネルギーIoT分野で重要な学術団体や標準化組織と共同で技術協力を行っています。

### 個別事業の紹介

#### 1. HEMS ホームエネルギー管理システム

NextDriveのコアとなる製品であるCubeスマートゲートウェイは中部電力とIIJとで設立した合資会社であるnecolico LLC.で採用され、家庭での電力利用の可視化と家電制御の中心となっています。中部電力・北海道電力などの大型電力会社の顧客家庭に電力管理システムを提供するサービスを2018年9月に正式に開始しました。

#### 2. 東京大学物流コスト改善開発プロジェクト

日本の物流業者の再配達失敗率は約76%であり、物流コストと配送時間の無駄の原因となっています。東京大学と共同で再配達コスト低減ソリューションのプロジェクトに取り組み、Cubeで電力データを取得、またアルゴリズムを利用して利用者の在宅を分析し、宅配最適ルート決定の参考としました。実験結果では、宅配便の初回配達率が80%から98%へと大幅に向上したという結果が出ました。移動距離が5%短縮されたほか、物流業者の再配達率も18%から2%に大幅減少し、大きな成功をおさめることができました。2019年度には1,000戸での検証試験実施を予定しています。

#### 3. サルン次世代エネルギーメーターシステム研究

東京電力・東京ガス・工研院との共同開発で、次世代エネルギーメーターシステムを開発し、電力メーター・水道メーター・ガスメーター三種のメーターシステムの統合を目指しています。発電所が利用者のビッグデータを理解し、新たなスマート省エネルギーライフスタイル構築に活用できるようにしたものです。NextDriveは家庭用エネルギーゲートウェイやIoT家電などの設備と技術を提供し、「電力の可視化」を通じて一般の利用者もアプリで電力のリアルデータを閲覧し、自宅の電力使用習慣を理解することで、無駄な電力消費を控えるなどの改善を可能にします。

この共同プロジェクトは2019年末にハードウェアとソフトウェアの設置が完了する予定で、2020年末までにシステムの検証と

データ収集分析作業が完了予定です。

#### 4. 電力P2P取引プラットフォーム

日本では約240万世帯で太陽光発電パネルが設置されており、2009年以来kWh単価42円の高値で太陽光発電パネル設置家庭と太陽光電力買い取り契約を行ってきましたが、契約価格が下がり続けており、利用者にとって利益が出ない状況となっています。そのため、NextDriveと電力会社は太陽光電力利用者がより多くの利益を獲得できるようP2Pの取引プラットフォームを立ち上げ、再生可能エネルギー購入者の需要も満足できるようにしました。家庭用エネルギー管理システムや電気自動車での活用を想定しています。

#### 5. ガス・水道・電気を統合した、次世代のスマートメーター

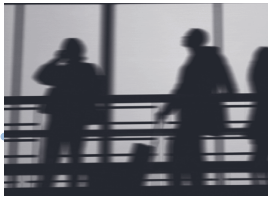
日本ではプロパンガスと都市ガスの二種類のガス提供がありますが、NextDriveはプロパンガス業者と共同でガス・水道・電気の三種エネルギーを統合したスマートメーターを開発し、ガスメーターを遠隔で検針できるようにしました。人件費の削減になるほか、家庭向けIoT利用のベースになります。スマートメーターはガス使用量を検知し、ガス会社にガスボンベ補充を通知するだけでなく、ウェアラブルデバイスの心拍計・血圧計などと連携することで在宅年配者の体調を随時モニタリングし、クラウドプラットフォームを介して保険会社・地域サービス施設・医療機構と連携することも狙っています。上述のサービスは2019年末に正式開始予定です。

### ありがとうございました

#### NextDrive株式会社の基本データ

会社名	NextDrive株式会社(聯齊科技股份有限公司)
代表者	顔哲淵最高経営責任者(CEO)
設立	2013年
事業内容	(1)IoT分野の無線ネットワーク機器及びセンサーデバイス製品開発 (2)IoTソリューションの開発販売 (3)HEMSソリューションの開発販売

注)2019年5月の情報による  
出所)公開資料及びヒアリングよりNRI整理



## 台湾工業区及び輸出加工区情報

今月号と次号にわたり、台湾の工業区である一般工業区、輸出加工区、サイエンスパークの基本情報(敷地面積、賃料、入居状況)について紹介する。

<一般工業区>

一般工業区		台南科技	花蓮美崙 (兼和平及び光華)	雲林科技 (石榴班区)	岡山本洲	安平	彰化濱海	
							線西	崙尾
土地面積	開発総面積 (ha)	495.8	美崙: 136.29 和平: 486.72 光華: 34.08	79.24	208	200	1,046	1,343
	入居可能 面積(ha)	21.4	光華: 1667坪	29.55	6.69	400坪	113	-
費用	土地売価 (元/m <sup>2</sup> )	19,000~ (各用地によって価格差あり)	電話確認	63,000~ (各用地によって価格差あり)	電話確認	電話確認	電話確認	-
	月額賃賃料 (元/m <sup>2</sup> /月)	電話確認		-	電話確認			-
入居企業数		236	美崙: 159 和平: 19 光華: 49	26	190	564	566	
連絡先		台南科技工業区 サービスセンター TEL:(06)384-0234 FAX:(06)384-0232 z309box@ moeaidb.gov.tw	經濟部工業局美崙兼和平及び 光華工業区サービスセンター 美崙工業区 TEL:03-822-2030 FAX:03-823-0328 z101box@moeaidb.gov.tw 光華工業区 TEL:03-842-2521 FAX:03-842-1649 z102box@moeaidb.gov.tw 和平工業区 TEL:03-868-2081 FAX:03-868-1390 z123box@moeaidb.gov.tw	雲林科技工業区 服務中心 張小姐 05-5512433#5485 順天建設(股)公司 邱小姐 04-22595777#1302 z213box@moeaidb.gov.tw	高雄市政府 經濟發展局 高雄市本洲 産業園区 TEL: 07-624-1731 ~4 FAX: 07-624-1735, 1730	經濟部工業局 安平工業区 服務中心 TEL: 06-2645015 z310box@ moeaidb.gov.tw	彰濱工業区服務中心 鹿港区 TEL:04-7810211 線西区 TEL:04-7910589 Mail:z205box@ moeaidb.gov.tw	

出典)各工業区の連絡窓口及び各企業の資料をもとにNRI作成

<輸出加工区>入居可能な輸出加工区

輸出加工区		中港パーク	台糖高雄物流パーク	臨廣パーク	楠梓パーク	高雄パーク	
土地面積	開発総面積(ha)	177.28	8.82	8.96	92.33	72.38	
	入居可能 面積(ha)	土地(ha)	0.65	4.62	0	0	0
		標準工場	0	2	4	0	0
入居企業数		71	33	47	87	86	
費用	賃賃料	月額土地賃賃料 (元/m <sup>2</sup> /月)	7.89	電話確認	電話確認	-	-
		公共施設建設費 (元/m <sup>2</sup> /月)	7.85	電話確認	電話確認	-	-
	標準工場賃賃料(元/m <sup>2</sup> /月)	-	電話確認	電話確認	-	電話確認	
	管理費	-	電話確認	電話確認(産業、 売上高により異なる)	-	電話確認(産業、 売上高により異なる)	
連絡先		中港分処 一科 04-2658-1215 #611-614 cepz@epza.gov.tw	經濟部加工出口区 管理处高雄分処 07-823-9310 section1@epza.gov.tw	經濟部加工出口区 管理处高雄分処 07-823-9310 section1@mail.epza.gov.tw	楠梓園区 07-361-2725 kr1022@ epza.gov.tw	經濟部加工出口区 管理处高雄分処 07-823-9310 section1@mail.epza.gov.tw	

出典)經濟部輸出加工区管理处の資料をもとにNRI作成  
注)上記の数字は、すべて2019年5月現在の数値

## 台湾マクロ経済指標

年 月 別	国内総生産額		製造業 生産年増率 (%)	外国人投資 (千米ドル)		貿易動向 (億米ドル)				物価年増率(%)		為替レート			
	実質GDP (100万元)	経済 成長率(%)		総金額	日本	輸出	年増率(%)	輸入	年増率(%)	貿易収支	年増率(%)	卸売物価	消費者 物価	NTD/USD	JPY/USD
2014年	15,529,606	4.02	6.83	5,751,213	548,763	3,200.9	2.8	2,818.5	1.4	382.4	14.4	-0.57	1.20	30.37	105.94
2015年	15,654,835	0.81	-1.16	4,782,003	453,397	2,853.4	-10.9	2,372.2	-15.8	481.2	25.8	-8.85	-0.31	31.90	121.04
2016年	15,891,514	1.51	1.91	11,026,234	346,875	2,803.2	-1.8	2,305.7	-2.8	497.5	3.4	-2.98	1.39	32.32	108.79
2017年	16,380,812	3.08	5.27	7,503,791	640,642	3,172.5	13.2	2,592.7	12.4	579.8	16.5	0.90	0.62	30.44	112.17
3月	4,023,705	3.15	6.07	974,424	28,337	299.9	16.7	239.8	10.4	60.1	51.3	0.58	1.59	29.22	106.00
4月			8.87	225,059	11,745	267.3	10.0	225.6	4.9	41.5	49.5	2.48	2.00	29.39	107.52
5月			7.58	317,883	50,135	291.2	14.1	246.9	11.9	44.2	28.2	5.58	1.75	29.88	109.70
6月	4,127,040	3.29	0.29	211,127	36,069	282.4	9.4	230.0	15.2	52.4	-10.5	6.66	1.40	30.08	110.03
7月			5.32	3,000,502	91,849	283.6	4.7	260.5	20.1	23.1	-57.3	7.04	1.76	30.57	111.42
8月			1.58	548,251	80,127	282.8	1.9	236.7	7.4	46.1	-19.5	6.78	1.54	30.73	111.06
9月	4,273,855	2.38	2.03	645,723	18,482	296.2	2.6	252.5	13.7	43.7	-34.5	6.29	1.72	30.76	111.95
10月			9.81	796,920	54,995	295.5	7.3	261.6	17.4	33.9	-35.6	5.69	1.16	30.90	112.78
11月			2.74	507,718	150,670	277.8	-3.5	231.1	0.9	46.7	-20.7	2.96	0.30	30.86	113.38
12月	4,387,034	1.78	-1.22	2,930,200	204,294	285.6	-3.2	238.9	2.2	46.7	-23.7	0.78	-0.06	30.83	112.57
2019年			-1.08	340,429	36,572	272.9	-0.3	263.8	6.8	9.1	-65.8	0.30	0.18	30.83	108.92
2月			-1.86	217,326	27,852	204.0	-8.8	154.6	-19.8	49.3	59.9	0.66	0.23	30.82	110.35

出所：中華民国經濟部統計処

## インフォメーション・コーナー

# 2019年 台北国際電子産業科技展 (TAITRONICS 2019)

### 概要

台北国際電子産業科技展はエレクトロニクス部品、電源・計測器等を扱う台湾最大級の見本市である。昨年は350社以上が650以上のブースを出展した。海外からも多くのバイヤーが訪れ、特に近年はアジア地域からの来場者が増加している。新製品の発表やテーマパビリオン、産業フォーラム、調達商談会など多彩なプログラムが用意されており、豊富なビジネスチャンス及び産業交流の場が提供される。台湾国際人工知能及びIoT展 (AIoT Taiwan) も同時開催される。詳細は右記サイトまで：[https://www.taitronics.tw/zh\\_TW/index.html](https://www.taitronics.tw/zh_TW/index.html)

### 日時

■2019年10月16日(水)～10月18日(金)

### 出品物及び 展示テーマ

■電子部品・電子機器全般 ■メーター及び計測器 ■LED照明 ■セル・バッテリー及び電源  
■産業用プロセス及び自動化装置 等

### 展示会場

■台北南港展覽館1館(台北市南港区経貿二路1号)

### 主催

■中華民国対外貿易発展協会(TAITRA)、台湾区電機電子工業同業公会(TEEMA)

### お問合せ及び 資料請求

■台湾貿易センター(TAITRA) 東京事務所  
TEL: 03-3514-4700 FAX: 03-3514-4707 E-mail:tokyo@taitra.gr.jp  
■中華民国対外貿易発展協会  
TEL: 886-2-2725-5200 賴俞伶(Brook Lai) 内線2631 E-mail: taitronics@taitra.org.tw

### ■ジャパンデスク連絡窓口 (日本語どうぞ)

ジャパンデスクは、日本企業の台湾進出を支援するため、台湾政府が設置しています。野村総合研究所が無料でご相談にのります。お気軽にご連絡ください。

#### 經濟部 投資業務処

台北市館前路71号8F

TEL: 886-2-2389-2111 / FAX: 886-2-2382-0497  
担当: 張倫嘉 ext.221

#### 野村総合研究所(台湾)

台北市敦化北路168号10F-F室

TEL: 886-2-2718-7620 / FAX: 886-2-2718-7621  
担当: 伊豆陸 ext.132 / 莊雅喬 ext.150 / 諸橋洋子 ext.123 / 田中俊一 ext.135

#### 野村総合研究所 コーポレート イノベーションコンサルティング部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2  
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

TEL: 080-5689-5783 (直通)  
担当: 杉本洋

● ジャパンデスク専用 E-mail:japandesk@nri.co.jp ● ホームページ <http://www.japandesk.com.tw>

個別案件のご相談につきましては、上記ジャパンデスク専用Eメール、もしくは野村総合研究所(台湾)宛にお願い致します。